

循環型社会を国際的に形成していくための基本方針

国内処理の原則や近接性の原則の下で、国内外の取組を進めていくための方針としては、以下のような事項が考えられるのではないか。

【各国の国内処理能力の向上】

国内の取組の充実・強化等を通じたアジア全体での環境負荷の低減
適切な役割分担を踏まえた関係主体の積極的参加の促進

【適正な越境移動管理の確保】

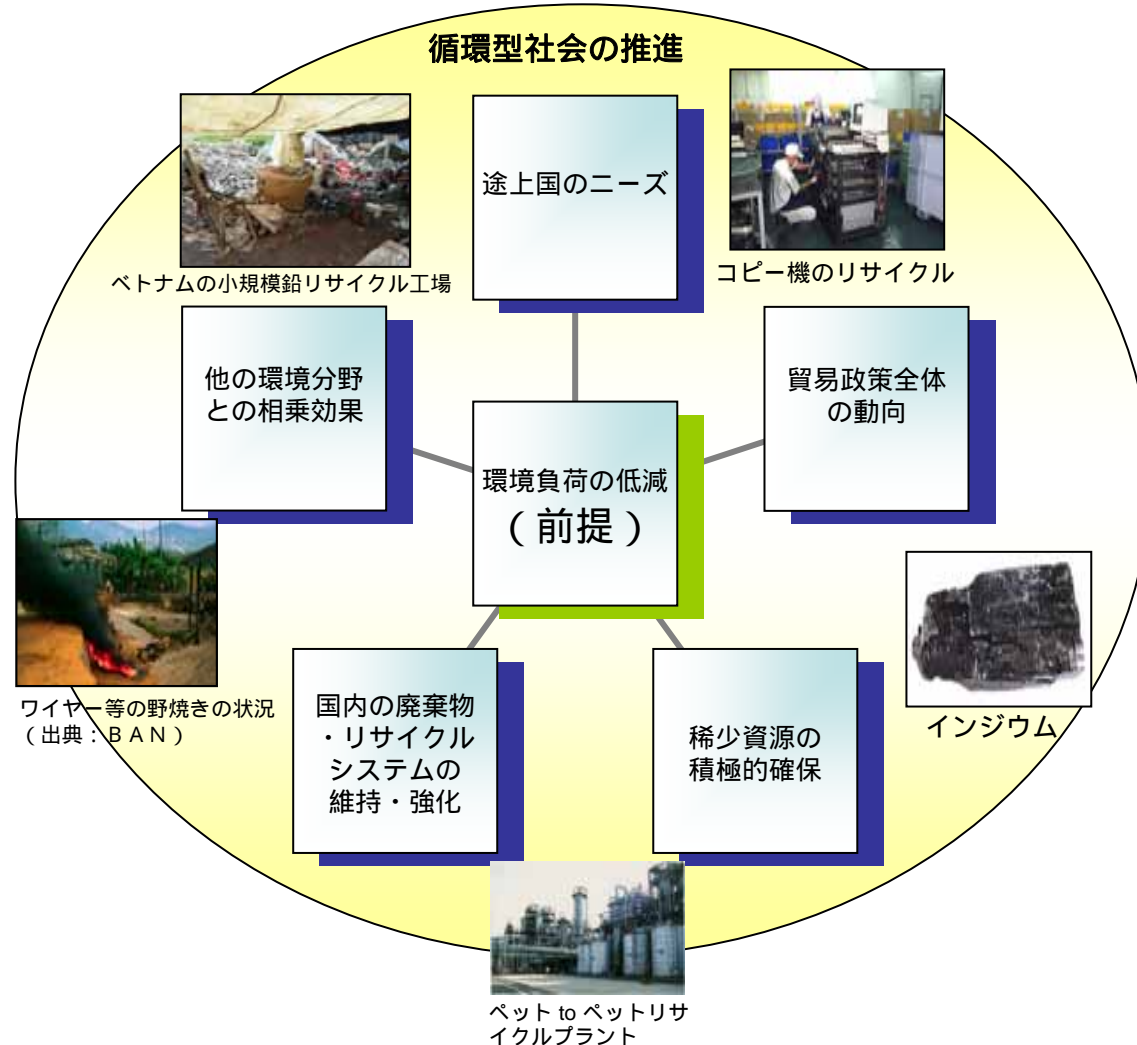
確実に環境汚染の拡大を防止するための国際システムの構築
国際的な連携に基づく整合的・一体的な取組の推進

【国内外の取組の情勢への的確な対応】

情勢の変化に応じた柔軟・的確な対応の必要

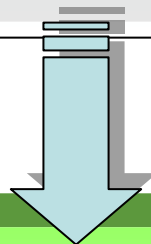
我が国の政策実施に当たっては、環境負荷の低減を前提に、途上国のニーズ、他の環境分野との相乗効果、国内の廃棄物・リサイクルシステムの維持・強化、WTO、EPA等の貿易政策全体の動向、希少資源の積極的な確保等を考慮し、各国と連携して取組を進めていくことが重要。

【我が国の政策実施に当たっての留意事項】



具体的な今後の取組

基本方針、政策実施にあたっての考慮事項（途上国のニーズ、他の環境分野との相乗効果、貿易政策全体の動向、国内の廃棄物・リサイクルシステムの維持・強化、稀少資源の積極的な確保等）を踏まえつつ、具体的な取組を実施



途上国等の処理能力向上に向けた制度・人材の強化・充実

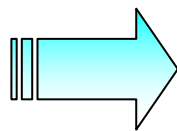
不法輸出入の防止に向けた取組の充実

循環資源の国際的な移動の円滑化の検討

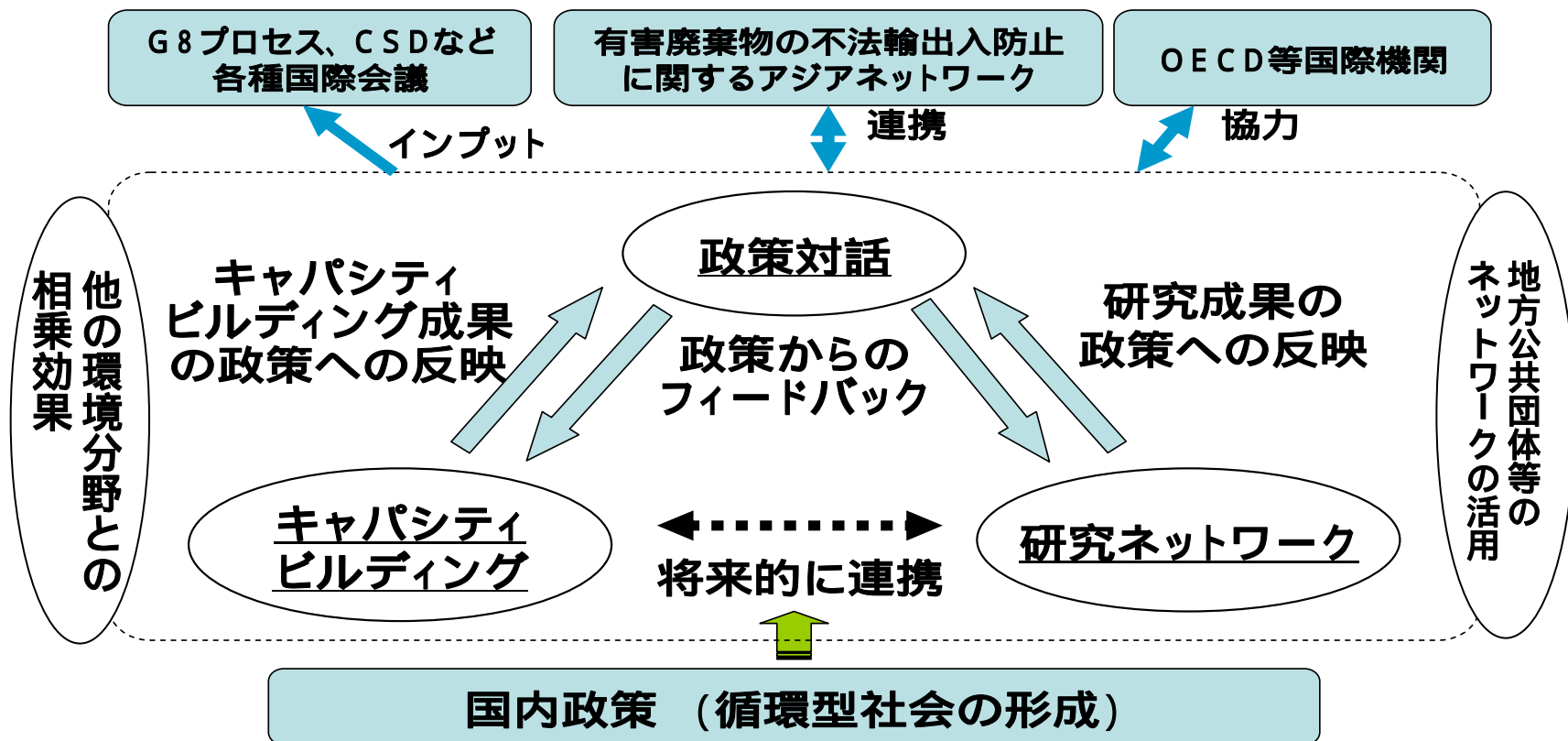
「各国の処理能力の向上」、「不法輸出入の防止に向けた取組の充実」、「国際的な移動の円滑化の検討」の3つの政策が一体となって機能することが重要

途上国等の処理能力向上に向けた制度・人材の強化・充実

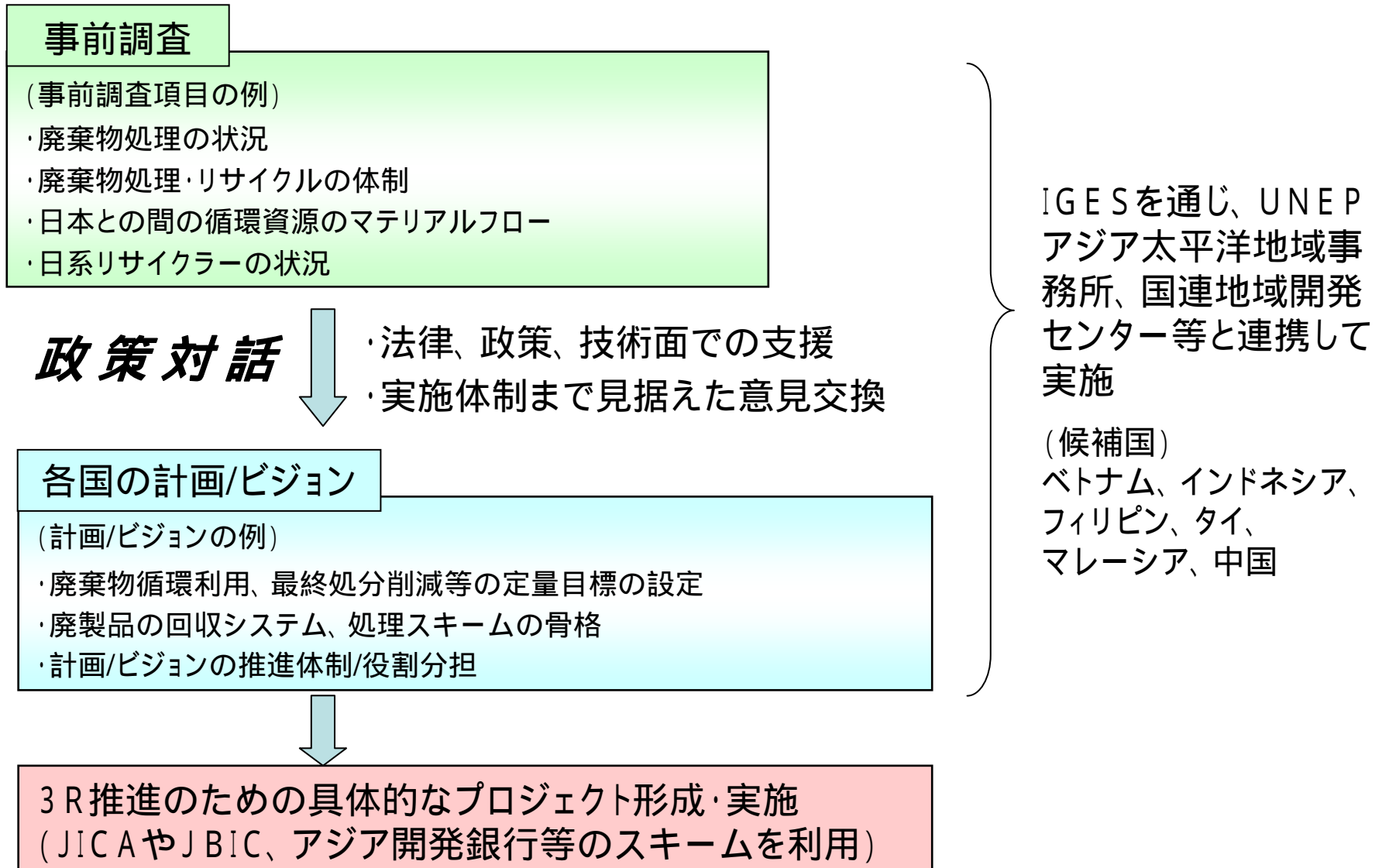
循環資源の国際移動の適正化には、各国の国内の3Rを推進するための処理能力の向上が必要ではないか。



- ・政策対話の実施や計画策定の支援
- ・キャパシティビルディングの推進
- ・研究ネットワーク等の知識・技術基盤の整備
- ・地方自治体やNPO・NGOネットワークの活用
- ・他の環境分野との相乗効果の発揮を推進する。



政策対話・計画策定の支援



キャパシティビルディングの推進

1 . 目的

主にアジア各国において、3 R 政策を担える中核的な人材・組織の育成

2 . キャパシティビルディングの進め方

個人を対象とした従来型の研修ではなく、3 R 国別計画策定や政策対話を通じて組織を対象としたキャパシティビルディングを実施

JICAなど各種機関における既存の技術協力や研修と連携

3 . キャパシティビルディングの具体例（平成17年度）

JICA中国循環型経済訪日研修

南アフリカ共和国からの3 Rに関する訪日・視察団対応

研究ネットワーク等の知識・技術基盤の整備

1．研究ネットワークの目的

国際的な情報交換・研究等の推進により、循環型社会推進のための知識基盤・技術基盤を構築し、各国の循環資源の適正処理の能力を向上を図る。

2．研究ネットワークの機能

効率的な3R政策の立案と実施に必要な科学的知見の蓄積

国際的なネットワークによる各国の3R政策推進の基盤

各国の3R政策を研究面から評価

3．研究ネットワークの対象

廃棄物学会等、既存のネットワークを発展的に活用していくほか、大学、公的研究機関の研究者に加え、政策担当者や民間事業者、環境NGOも参加し、共同研究の実施や研究成果の発表を通して、相互交流、課題の共有等を進める。

地方自治体やNPO・NGOネットワークの活用

1. 目的

地方自治体、NPO・NGOのノウハウやネットワークを活用し、アジア各国の都市やコミュニティでの3Rを推進

2. 地方自治体やNPO・NGOの機能

地方自治体間のネットワークによる問題の共有や先進自治体からの情報発信
国際NPO・NGOと地元NPO・NGOとのネットワークによるコミュニティに近い視点からの3Rの推進

【3R活動推進フォーラム】

幅広くNGO、事業者、行政の参加を得て、我が国の循環型社会の構築を推進する運動体として、本年1月に設立された。関係者が連携して我が国の3Rを推進し、我が国の循環型社会づくりの経験の世界への発信を行う。

【地方自治体ネットワークの例】

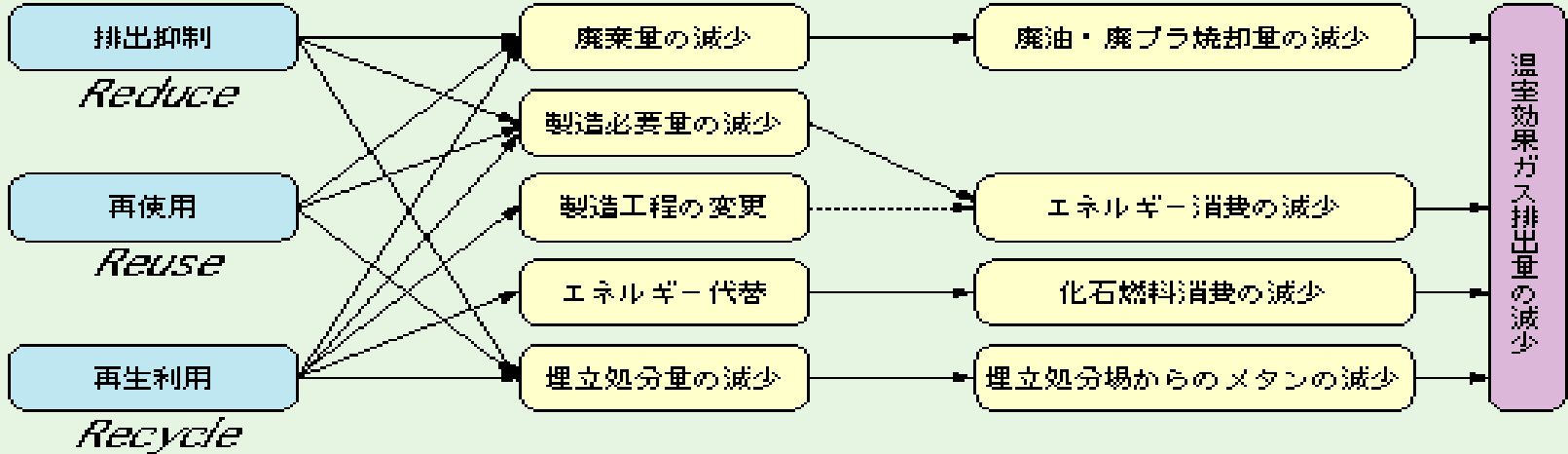
(北九州イニシアティブネットワーク)

ESCAP環境大臣会議(2000)において、北九州市の公害克服、都市再生の経験や取組をモデルに、環境問題が深刻化するアジア・太平洋地域の環境改善を着実に推進するための「クリーンな環境のための北九州イニシアティブ」が採択され、北九州イニシアティブネットワークが創設された。2004年8月現在、アジア太平洋地域18カ国60都市が参加し、テーマセミナーでの情報交換やパイロットプロジェクトが行われている。

他の環境分野との相乗効果のある取組

地球温暖化対策等、他の環境分野とも相乗効果のある取組を推進することが重要である。特に、不十分な技術による廃棄物の焼却等は、温暖化ガスの排出やフロン類の回収等の点でも悪影響を及ぼす可能性がある。

3Rの推進と温室効果ガス排出量の関係



(資料) 環境省

被覆されたワイヤー等から銅等を回収するためにワイヤー等が野焼きされ、CO₂の排出やダイオキシン類等の生成が懸念されているような不十分な技術での廃棄物処理・リサイクルの事例に対しての技術的な支援等のプロジェクトが考えられる。

国際的な違法行為の防止に向けた取組の充実

効果的な取組のための基本的考え方

不法輸出入の現状を十分把握し、現状を引き起こしている要因を分析することが必要ではないか。

輸出入相手国（特に取引量の多いアジア諸国）と協力して取組を進めていくことが重要ではないか。

越境移動した循環資源等が適正に利用・処分されていることを担保する仕組みが必要ではないか。

我が国の廃棄物・リサイクル技術（知的財産）の海外への違法な流出を防止していくことが重要ではないか。

取組の方向

循環資源の国際移動をめぐる現状把握・分析の高度化

有害廃棄物不法輸出入防止アジアネットワークの充実

循環資源等のトレーサビリティの向上

リサイクルの推進等に際しての知的財産権侵害の防止

循環資源の国際移動をめぐる現状把握・分析の高度化

循環資源の国際移動の把握・分析の高度化を図るため、

資源性、汚染性といった観点から把握・分析すべき循環資源については、経年的な国際移動量、移動先を把握することも必要ではないか。

貿易統計を活用できるよう、HSコードに中古品や循環資源のカテゴリーを設けるための世界的な議論をリードすることも必要ではないか。

HSコードによる中古品が各国横断的に同様の基準で分類されるよう、国際的な中古品の定義（基準）設定をすすめてはどうか。

【HSコード】

通常、貨物を輸出しようとする時は、税関への申告に当たり輸出申告書に9桁の統計品目番号を記載することとなっている。その6桁目まではHSコードと呼ばれ、HS条約に基づいて国際的に統一されており、7桁目から9桁目までは国内的に細分している。

【HSコードにより国際移動の把握が困難な循環資源の例】

<可能>

- プラスチックくず
- 古紙
- 古繊維
- スラグ
- 灰・鉱さい
- 金属くず
- 食品かす
- 中古自動車
- 中古建設機械
- 等

<困難>



- 中古家電
- 中古PC
- 中古携帯電話
- 中古鉛蓄電池
- 等



有害廃棄物の不法輸出入防止に関するアジアネットワークの充実

不法輸出入を防止していくためには各国との連携が重要であり、既存のアジアネットワークの充実させるため、

各国の法制度及び政策に関する情報を横断的に概観できる比較表等を作成し、情報・認識の共有をすすめることも考えられるのではないか。

中古品基準の明確化のためのガイドラインを作成し、その基準を活用した取組を進めていくことも考えられるのではないか。

【有害廃棄物の不法輸出入防止に関するアジアネットワーク】

有害廃棄物の不法輸出入防止のためには、各国のバーゼル条約実施能力の向上及び関係国間の情報交換体制の整備が急務であるという認識から、2004年12月、アジアのバーゼル条約締約国及びバーゼル条約地域センターから構成される有害廃棄物の不法輸出入防止に関するアジアネットワークが発足した。

有害廃棄物不法輸出入防止アジアネットワーク

第2回ワークショップ参加者
(2005年11月23日、於東京)



有害廃棄物不法輸出入防止アジアネットワークのホームページ
(http://www.env.go.jp/en/pol/asian_net/index.html)

循環資源等のトレーサビリティの向上

アジア圏で、有害物質を含む循環資源等の移動、保管、リサイクル、適正処分に関する情報を共有し、地域として管理できるシステムを構築するため、

各国国内における廃棄物のトレーサビリティ確保のための国内制度の提案及び整備の支援を行うことが考えられるのではないかと。

アジア諸国における循環資源等の運搬・保管、リサイクル・処分業者の情報の整備・把握、こうした情報の国際的な共有化を行うことも考えられるのではないかと。
(EUDIN等を参考)

我が国では、「IT新改革戦略」において、
2010年度までに大規模排出事業者の100%、中・小規模排出事業者の50%のマニフェストを電子化
2008年度までに、国際的な資源循環の円滑化・活性化のために、関係各国と連携の下、ITの活用により、越境移動における廃棄物のトレーサビリティ向上のためのシステムづくりに本格的に着手することとしている。

【情報交換システムの参考例】

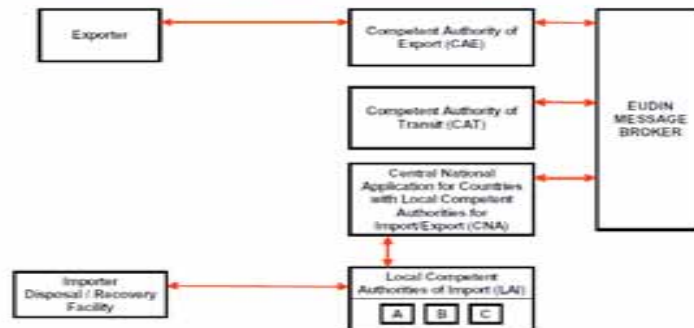
EUDIN (European Data Interchange for Waste Notification System)

EUでは、ベルギー、オランダ、ドイツ、オーストリアの4カ国が、廃棄物の越境移動・受け取り確認・リサイクル/処分確認に関する情報を電子データとして交換するシステムの構築をすすめている。

出典：Project Description of EUDIN

【EUDINにおける情報交換システムのモデル図】

Communication ways for different national solutions



リサイクルの推進に際しての知的財産権侵害の防止

我が国の優れた廃棄物・リサイクル技術が海外で流出・侵害されるおそれが生じているため、例えば、

アジアにおけるリサイクル業者を対象とした、リサイクル活動に関連する知的財産権侵害の問題に対する意識啓発（国際ワークショップの開催、アジア諸国の政府とタイアップしたキャンペーンの実施等）が必要ではないか。

アジアに進出を考えている（している）リサイクル産業・製造業を対象とした、意識啓発（「技術流出防止指針」の周知徹底等）を推進する必要があるのではないか。

知的財産推進計画 2005

< 総論 >

- 知的財産戦略の理念
- 知的財産立国実現に向けた取組方針
- 知的財産戦略2005の策定と実施 等

< 各論 >

- 知的財産の創造
- 知的財産の保護
- 知的財産の活用
- コンテンツを生かした文化創造国家への取組
- 人材の育成と国民意識の向上

知的財産制度の強化

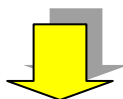
- 特許権審査の迅速化
- 柔軟な特許審査の推進
- 知的財産権制度の強化
- 紛争処理機能の強化
- 世界特許システムの構築
- 知的財産の国際的な保護
- 模造品・海賊版対策の強化

- 営業秘密等の保護の強化
- 「技術流出防止指針」の周知徹底
- 知的財産権制度の構築への取組
- データベースの保護の強化
- 知的財産保護強化のための制度整備
- 知的財産権侵害に関する罰則の強化

循環資源の輸出入の円滑化の検討

輸出

背景：循環資源の需要、リサイクルコスト等の条件の違いにより、我が国ではリサイクル困難なものが、他国においてリサイクル可能な場合があるのではないか。



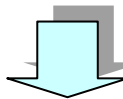
適正処理の担保を前提に、再生利用目的の循環資源の輸出の円滑化を検討

輸入

背景：途上国では適正処理が困難な有害物質を含む循環資源について、我が国では高度な処理・資源回収が可能な場合がある。



我が国への受入により、国際的な3Rの推進、途上国における環境負荷の低減を行うとともに、稀少資源の確保等に貢献が可能。



我が国の高度な処理技術の活用を図る観点から、循環資源の輸入の円滑化を検討

国際的な循環型社会の形成に向けた我が国の方向性

具体的な取組の推進

途上国等の処理能力向上に向けた制度・人材の強化・充実
不法輸出入の防止に向けた取組の充実
循環資源の国際的な移動の円滑化の検討

将来の方向性

アジア各国を、各国の処理能力の向上等を図りながら、地域全体で適正な資源循環を実現していくためのパートナーと捉え、そのための取組のパッケージを示すべきではないか。

こうしたリージョナルミニマムの形成には我が国としても積極的に貢献

アジア全体として循環型社会を形成していくため、その基本的な方向性や共有していくべき要素を提案してはどうか。

- ・ 3Rの推進
- ・ オープンダンピングの禁止
- ・ 野焼きの禁止
- ・ 最終処分量の減少 等